

大きな災害に備えて、自分と家族の命を守ろう

令和元年19号台風や令和2年7月豪雨は突然にして甚大な被害をもたらしました。地区内でも薄川の氾濫・決壊、大雨による土砂災害の恐れが高まり、里山辺公民館に避難所を開設し、避難者を受け入れました。今後、このように急に避難をしなければならない災害が発生する可能性は高く、さらに糸魚川-静岡構造線断層帯による震度6以上の地震の30年以内の発生確率は30%程度と予想されています。起こるはずがないと思わずに、日頃からできる災害への備えを家族で考えてみましょう。

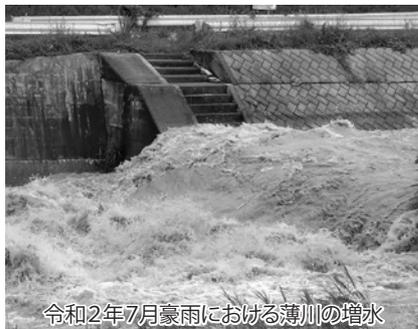
①身近に起こる災害をチェック

松本市防災マップや地区ハザードマップを確認したことはありますか。実は地区内にも土砂災害や薄川の氾濫に伴う住居浸水の危険が想定されます。これらの災害は皆さんが思う以上に被害が広範囲になる可能性があります。まずは身近な危険を知っておきましょう。

②家族で災害に備えよう

- ・皆さんが行動する基準となる防災情報を普段から受信できるようにしましょう。テレビやラジオ以外にも、携帯電話のメールで受信できる「松本安心ネット」を利用できます。登録の手続きは公民館へご相談ください。
- ・指定避難所の場所、避難の流れを家族や隣組、町会内で確認しましょう。百聞は一見に如かず。散歩や買い物の際など避難経路や道中の危険箇所を見て確認しましょう。
- ・家族や近所で命を守る行動と備えをイメージしましょう。松本市防災マップや地区発行の「こんなときどうする？」を活用し、家族会議やママ友の会で話し合ってみましょう。

※今回紹介した資料は地域づくりセンターでお渡しできます。



令和2年7月豪雨における薄川の増水



さくらやまび

里山辺公民館

電話 32-1077

FAX 37-0640

わが町紹介②

●小松町● 初めての 女性町会長

はじめまして。小松町の青木資子です。公民館長さんから「こんな原稿依頼が来たけれど、初めての女性の町会長なので青木さんに書いてもらいたい」と思っています。私のお話で…そうなのです、私は町会長なのです。僭越です。過日、バタバタと公民館に回覧文のコピーに行きました。年輩の方達が語らいあつておられました。「のどを潤して下さい」と勧めて下さいましたが、ま

だ仕事がありましたので、遠慮し、急いで文書配布に出ました。いろいろな集いの場に公民館を使っていたら嬉しかったです。

さて、女性の町会長はどうなのか…。町会の女性の方々に幾度かお話を伺う機会がありました。皆さん堰をきったように町会に対して「意見、ご希望を述べられます。相手が女性だと話しやすい」とすれば、私の大きな役割です。男女平等の発言があり「補い合う」という意識があれば、きっと良い方向へいくと感じるこの頃です。小松町が誕生し、ちょうど50年です。62

0余人の住民の皆さんが「暮らしやすい」と思っていただけ、もう頑張ります！



平成30年に5年ぶりに復活した三九郎を記念して

林公民館建設について



解体前の公民館の外観

朽化が進む公民館について、平成22年国の地震対策に基づく耐震診断を実施した結果、震度6で倒壊の危険性が指摘されたことを受け、災害時の1次避難所に指定されている公民館建て替えの有無を町会住民に問い、賛成多数で同意を得、建設準備委員会を設立。建

阪神淡路大震災、東日本大震災の大地震が続き発生し大きな被害が出る中、築60年を経過し老朽化が進む公民館について、平成22年国の地震対策に基づく耐震診断を実施した結果、震度6で倒壊の危険性が指摘されたことを受け、災害時の1次避難所に指定されている公民館建て替えの有無を町会住民に問い、賛成多数で同意を得、建設準備委員会を設立。建て替え資金を10年計画で準備し、積立7年経過を節目にコミュニティ補助金を3年で獲得するシミュレーションを策定し、10年目に建て替えを行い安全安心な町づくりを目指しました。

建物は町会の皆さんからアンケートとアイデアをいただき、林の城下町を意識した無理をしない平家で使い勝手の良い、例えば伝統の高い天井はできるだけ高く、厨房は広くて使いやすく、また、靴を脱がずに会議や懇親が行える土間を設置しました。来年1月の完成を目指して、8月1日地鎮祭を執り行い現在は外構工事を行っています。

薄川で魚つかみ体験 8/4

ニジマスの
つかみ取りを
体験してみて

かわのみずはめっちゃつめたかった。さかなはみずでせんぜんみえなかつた。そしてたらおかあさんがみつめてくれた。りょうで「がすっ」とつかまえた。ぬるぬるして、もつとさわりたいとおもった。2ひきめは、そーとつかまえた。じぶんで見つけたからうれしかった。

山辺小学校1年
小笠原 琉斗

薄川の生態観察

薄川から採取される生物を観察して薄川の環境を子どもたちが学ぶ体験を、エクセラシオン高校環境科学コースの皆さんとともに実施しました。

活動の目的について、同コース代表の赤羽竜聖さんは「薄川の水質は貴重な学習資源。子どもたちが環境問題を考えるきっかけにしたい」と熱く語ります。実際に活動してみても、小学生へ伝える大変さを口にしつ

私は親子で魚つかみ体験に初めて参加しました。魚は思っていたより速くてびつくりしました。すみっこに多くいました。速くてなかなかつかまえられませんでした。最初、お母さんに手伝ってもらいながら魚を見つけて、自分で2匹つかまえる事が出来ました。魚はぬるぬるしてつかみにくかったです。高学年のお兄さん達はとても上手に沢山つかまえていました。私も来年はもつと沢山つかまえたいです。

山辺小学校1年
鈴木夕穂

つも、「自然環境について意識を共有する場が大切」と活動の継続に意欲をにじませていました。

今回の体験が子どもたちが川遊びに親しむきっかけになればと感じます。



高校生と一緒に水生生物を探す様子

美ヶ原で思い出づくり

フォレストキャンプ in 山辺 8月8・9日



野外で自炊料理をいただきます!!



自然の素材で思い出のクラフト制作

初めてのフォレストキャンプ

今回、家族4人で初めて参加させて頂きました。

天候の関係で美ヶ原登山の予定は三城周辺の散策に変更となりましたが、これもまた色々発見があり良かったと思います。

他にもクラフト制作や屋外での調理、沢遊びなど、子供も大人もとても楽しむことが出来ました。

自分たちがいかに恵まれた環境の地域に暮らしているか、改めて実感しました。

田中 篤

木の幹や断面を土台に、どんぐりや松かさ等でデコレーション。親子共作の作品も。三城牧場近くの沢は珍しい生物がいっぱい。



沢遊び サンショウウオのみつつけがな?

キャンプと言えばカレー。夕食は飯盒でご飯を炊き、カレーライスに。朝食はナンを焼いてカレーを余さず。夜は花火で思い出づくり。



花火大会で夏の夜を満喫

里トピックス

◇第16地区マレットゴルフ大会(8/25)結果
優勝 男子 久根下三千員
女子 小島 茂子

準優勝 男子 竹村 正由
女子 加藤 佳子

第3位 男子 武田 廣治
女子 小岩井秀子

◇山辺小学校サポーター事業
里山辺と入山辺の町内公民館関係者等のご協力で8/30に小学校敷地内の草刈りを実施し、隅々まで綺麗になりました。感謝申し上げます。

◇地区行事の中止について
新型コロナウイルスの感染防止の観点から以下の事業は中止となりました。

- ・第37回松本市長杯争奪球技大会 予選 9/3、本戦 11/1
- ・第63回松本市市民体育大会
- ・第65回地区大運動会 10/11
- ・第46回地区文化祭・福祉ふれあいフェスティバル 11/7・8
- ・第64回地区卓球大会
- ・第41回地区ゲートボール大会 11/15

まちづくり協議会
Twitterを
ご覧あれ!!

